



羽ばたけ

平成30年1月26日 <第16号>

新しい年、新しい学期を迎えて

小清水小学校長 可児隆洋

今年のお正月は極端な低温や吹雪も無く穏やかな新年を迎えることができました。学校にとっても今年一年も穏やかな年でありますことを願いたいと思います。

さて、今年の干支は戌年ということで、小清水町広報の表紙一面から、家に届く年賀状までワンちゃんがあふれていました。犬は社会性があり、勤勉で努力家というイメージがあります。また、忠実な動物で人に最も親しまれている動物です。今年の干支にあやかって、小清水小学校も子ども達のために勤勉に努力し、町民の皆さんに親しまれる学校をめざしたいと思います。

また今年も、開町100周年という節目の年でもあります。ふるさとこのこれまでの歩みを振り返るとともに、次の世代を担う子ども達の未来への第一歩として、ふるさと小清水への誇りと郷土愛を育てる教育活動を推進してまいります。PTA、地域の皆さんにご協力を願うこともありますがよろしくお願いいたします。

3学期も始まり、再び子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。年明けの3ヶ月間は、学年の締めくくりとして大切な学期となります。1年生は入学したての頃の1年生ではなく、2年生に近くなっている1年生であり、6年生は限りなく中学生に近い6年生です。児童一人ひとりの確かな成長を見出し、本人達にも自覚させることで、小清水小学校の歴史の担い手として努力するよう指導してまいります。

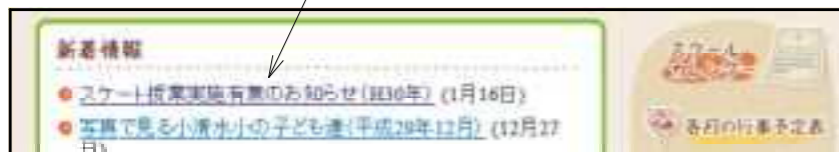
今年も、「こころやさしく」「しっかり学び」「自らからだをきたえる子」を、育てていきたいと思ひます。

本年も本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます

スケート授業実施 有無のお知らせ

スケート授業へのご協力ありがとうございます。昨年度から、スケート実施の有無についてホームページに掲載することになりました。悪天候等で実施しているかどうかわからないときはご確認ください。

ココをクリックすると、この画面でお知らせします。



日	曜日	行事予定	下校バス	
			14:45	16:00 16:10 (金)
1	木	全校朝会	○	○
2	金		○	16:10
3	土			
4	日			
5	月	委員会	○	○
6	火	クラブ(反省)	○	○
7	水	一日入学	○	○
8	木		○	○
9	金	漢字検定 15:00~	○	16:10
10	土	三町スケート大会		
11	日	建国記念の日		
12	月	振替休日		
13	火	4時間授業 年度末反省・計画会議①	特 13:40	○
14	水	4時間授業 合同研修 年度末反省・計画会議②	特 13:40	○
15	木	中学校入学説明会 13:30~14:30	○	○
16	金		○	16:10
17	土	土曜授業⑨ 参観日 2時間授業	特 10:40	×
18	日	第36回小清水町少年の主張大会 愛ホール		
19	月	職員会議(3月分)	○	○
20	火		○	○
21	水	一日入学(予備日)	○	○
22	木	サポートタイム	○	○
23	金	分掌部会(4月分)	○	16:10
24	土	金管バンド メロディーコンサート		
25	日	(少年の主張大会予備日)		
26	月	委員会	○	○
27	火		○	○
28	水			
		6年生を送る会	○	○

漢検にチャレンジ!!

試験日 2月9日(金) 15:00~

※15:45から変更

漢字検定の受験者が最終的に55名になりました。学校としても皆さんを応援するために、図書室に漢検問題集を用意しています。ただし、貸出はせず、見るだけとしています。著作権の関係でコピーもできないのでご承知おき下さい。書店はもちろんですが、ネット上でも問題が手に入るようです。受験者のみなさんは合格をめざして準備を進めましょう。

租税教室(6年生)

毎年、町の税務係担当の方をお迎えして租税教室を開いています。『税金がなければ、みんなが困ってしまう。だからみんなで負担するものなんだ。』という意識を子どものうちから理解してもらうため開催しています。

子ども達は、税金とは「社会共通の費用をまかなう会費」であるということ、なぜ税金は必要なのか、また、税金が社会のためにどのように使われているか等を説明していただきました。小清水小学校と中学校、合わせての教育費は年間8千万円だということ、学校給食費は年間6千万円、児童1人あたり30万円以上の税金が使われていると説明がありました。

一億円の大きさと重さがわかる模型を持って実感出来る体験もあり、1時間があっという間に過ぎていきました。



年末の大掃除

ホールにならんで雑巾がけ、ヨーイドン



ギュッとしぼって

きれいな学校

たいせつな学校

靴箱もきれいに



冬休みの強化学習

冬休み強化学習は、苦手分野を中心にまとめられたプリント集に取り組みました。5年生の内容は一日目は小数、二日目は割合です。小数のたし算、ひき算、かけ算、わり算の位の揃え方や小数点の付け方があいまいになっているところをもう一度復習しました。割合は、習っているときから苦労した問題です。6年生は、一日目は分数、二日目は面積・体積です。分数は、計算やそれに使う約分や通分を復習しました。面積・体積は平行四辺形、三角形、台形、ひし形等いろいろな図形の面積や角柱、円柱の体積の総復習でした。

強化学習は、普段は低学年や特別支援担当の先生等の担任以外の先生に教えてもらえる機会でもあります。子ども達は新鮮な気持ちで学習に望んでいるようでした。先生方は他学年を担当することで、学習内容の系統を意識することにつながります。



今日は2年生の先生が6年生を教えています。

小学校と中学校の先生で話し合って目標を決めました

「英語が好きな子ども」を育てるための取り組みの一つとして、小学校の視聴覚室前にEnglish spaceを作りました。



小中一貫教育
スタート!



英語の音に慣れ親しむため、先生は簡単な説明や指示は英語で伝えます。たとえ1年生でも同じです。英語が聞き取れなくても、先生の身振り手振り周りの様子を見て判断できれば大丈夫です。



「中学生になっても、県名や国名を意外と知らないんです」。

こんな中学校の先生のつぶやきから始まったのがこの取り組みです。「行ってみたい」「知っている」「最近見たこの国のニュース」で色分けして貼っていきます。

まずは、これで少しでも興味をもってくれればと始めました。

作品展で育てたい「心」



この冬休みもたくさんの作品が集まりました。ホールの展示会を見に来ていただけたでしょうか。

見に来ていただいた保護者の方からは、「作品をさわれなくなっているのが残念」という声も聞こえています。子ども達からも「せっかく作ったのにページをめくって欲しい。動くのを見て欲しい。」という声もありました。もっともな話です。

実際に昨年度は触ることができました。しかし、せっかくの作品が壊れたり、部品が無くなったりすることが後を絶たなかったのも事実です。

作品に近づけないように「紐」が張ってあります。次の段階は床にテープをはるかもしれません。そして最後は境界線が無くなるかもしれません。「作品を大切に作る心」、「作った人を思いやる心」、壊してしまったら「正直に言える勇気」、境界線が無くなる時が来たときは、「心」を育てることができた時です。

